M's RAM AIR SYSTEM

CARBON DUCT INTAKE KIT

取扱説明書

FR-0405

BE5/BH5　レガシィ D型（'01.5～'03.6）　EJ20T

この度は RAM AIR SYSTEM を御買い求め頂き有難うございます。作業に入る前に右のパーツリストと照らし合わせて部品が全部揃っていることを確認してください。

警　告

●一般公道等、歩行者や他の交通の妨げになる場所では作業しないで下さい。
●作業中に車が動き出さないように平坦な場所でサイドブレーキ等をかけて確実に停車させて下さい。また、エンジンキーを抜きエンジンが完全に冷えてから作業を開始して下さい。
●作業を行う場合は作業に適した服装で、必要に応じて保護手袋、保護眼鏡等を使用して下さい。
●装着後は日頃のメンテナンスを十分に行い、各部の緩み等をチェックし増し締めを行って下さい。
●表記車種以外の車に取り付ける際の加工については当社は一切責任を負いません。
●取扱説明書は作業終了後も紛失しないように大切に保管して下さい。

正しいモータースポーツと暴走行為とは全く異質のものです。本製品を御利用頂く皆様に充分なる御理解と法規則にのっとった正しい使用をされる事をお願い申し上げます。

PARTS LIST

- クリーナーASSY
- センサーアダプター
- ステーA
- ステーB
- 整流フィン
- ビスAx4
- ビスBx1
- ナットx5
- アダプター
- アルミ導入プレート
- ビスCx2
- スペーサーx2
- ファンネル
- クッションテープ
- コルゲートチューブ 大x1、小x2
- レンチ
- タイラップx2

ノーマルクリーナーの取り外し

1：エアフロセンサーのカプラーを外し、ノーマル導入ダクトを取り外します。

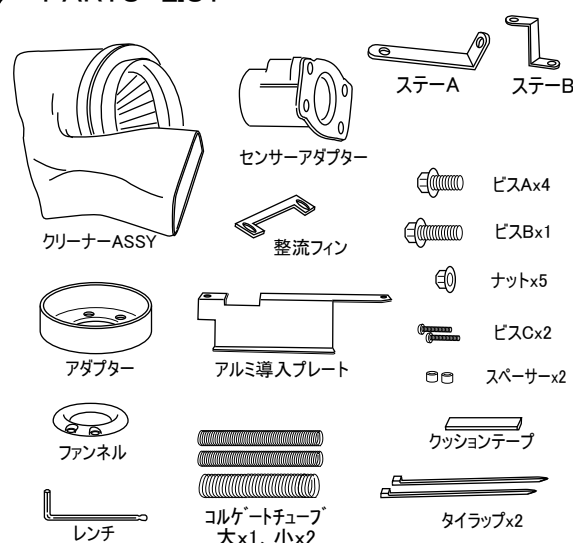
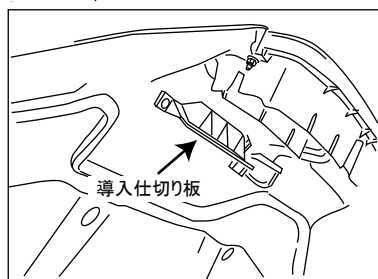
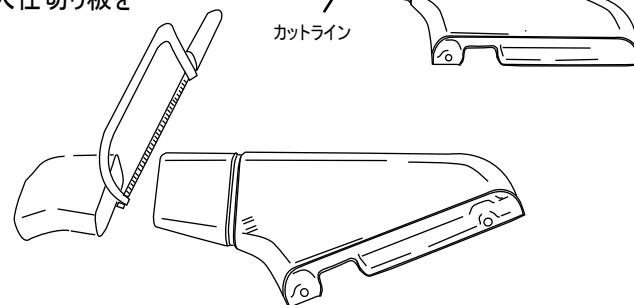
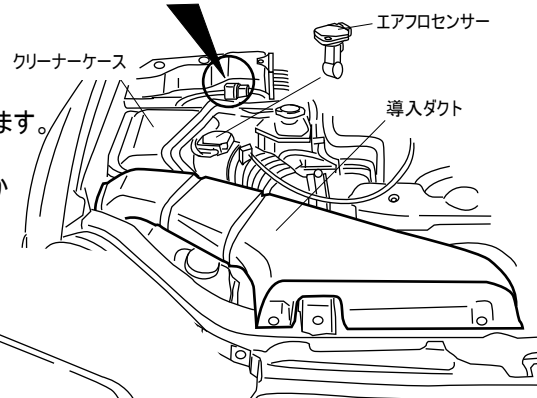
2：ノーマルクリーナーケースASSYをエアフロセンサーごと取り外します。

3：クリーナーケースに付いているエアフロセンサーを取り外します。

4：右図矢印部の配線カプラーを下のほうへ移動させタイラップで留めます。

5：フェンダー内の導入パイプ＆レゾネーターをフェンダー内に押し込むか全て取り外します。

6：ノーマル導入ダクトをノコギリ等でカットします。
（リブのへこみ部分からカット）

7：ボンネット裏の導入仕切り板を取り外します。

※配線留めを外してカプラー類を下の方に移動させせます
（付属タイラップで配線をまとめる）

ラムエアシステムの取り付け

注）各作業は仮止めで行い、位置が決まってから増締めを行った方が容易です。

1：アダプター、センサーアダプター、ファンネル及びステーを付属ビスとナットを使用して図の様に組み立てます。
アダプターとファンネル間に整流フィンを挟みます。
（整流フィンの向きに注意）

2：組み付けたアダプターASSYをノーマルインテークホースに取り付けます。
インテークホースの下にあるエアコン管をに付属のコルゲートチューブ小をかぶせます。（下図参照）

3：ノーマルケース固定孔にステーをノーマルボルトで固定します。

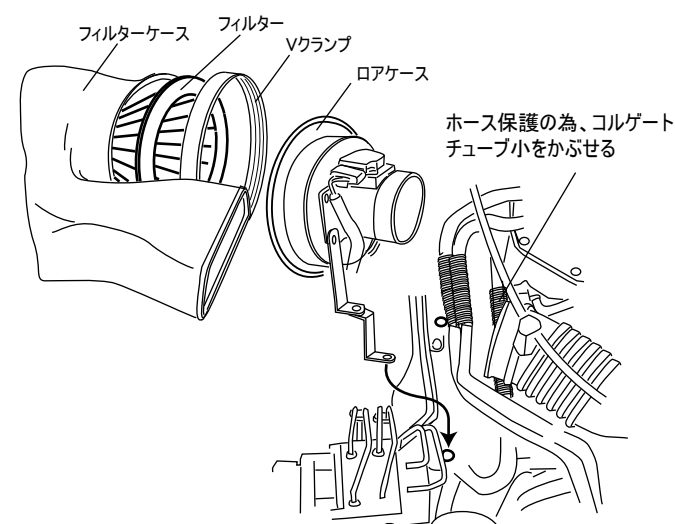
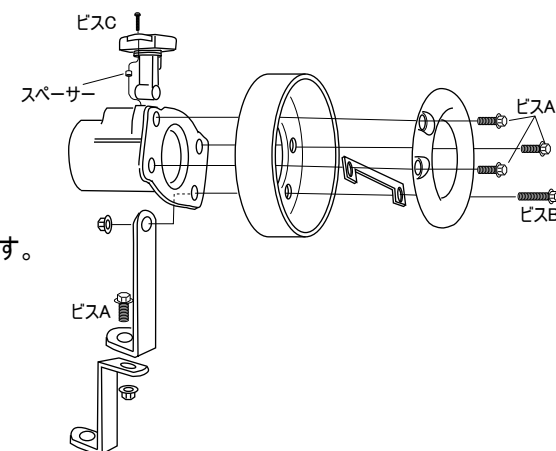
4：クリーナーASSYを一度ばらして、ロアケースをアダプターに取り付け、フィルター、フィルターケースを滑りこますように配置して、Vクランプで取り付けます。

5：フィルターケースにカットしたノーマル導入ダクトを差し込み、元の位置に配置します。
ノーマル導入ダクトの下にアルミ導入プレートをはさみ、共締めで取り付けます。

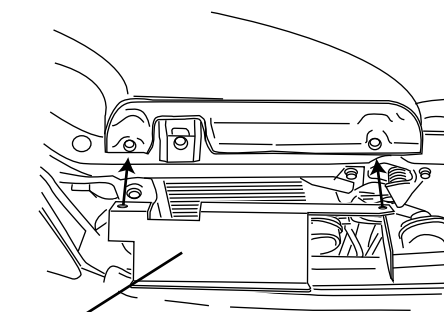
6：ラジエターリザーバーホース（2本）とVクランプの干渉部ホースにコルゲート大と小をそれぞれかぶせて保護します。

7：ボンネットとの干渉がないか、ゆっくりボンネットを閉めてクリアランスを確認してから各部増し締め固定します。

※装着後、干渉する部分がある場合は必要に応じて付属クッションテープを貼り付けてください。
また、付属のタイラップで配線などをまとめてください。

アルミ導入プレート

ボンネットとのクリアランスに注意

ホース保護の為、コルゲートチューブ大、小をかぶせる

写真は社外品のサクションパイプが装着されています。

※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

GruppeM INC.
株式会社　グループ・エム
〒351-0014　埼玉県朝霞市膝折町4-22-69　Tel.048-450-2911　FAX.048-450-2912
http://www.gruppem.co.jp